

あなたが英語ができない壁を全部ぶっ潰す

NO BORDERS

実は、私は昨年、ヤバい人と出会ってしまいました。
今まで持っていた価値観がガラガラと崩れ去りました。

どれくらいヤバいのか、一体どう変わったのかを、これからお伝えします。
もし、あなたが今までとは比べものにならない速さで
英語をマスターする方法を知りたいと思われるなら、
その秘密を書いたので、ぜひ読んで下さい。

おそらく読むだけで、あなたの英語力は飛躍的に上がるはずです。

まさかこんなに人生が変わるなんて・・・

私は、自分自身がたくさんの試行錯誤の末に英語を身につけた経験をもとに
今まで数千人の方に英語を指導してきて、また
これまで1万通以上のメールをいただけてきました。

指導したクライアントさんやメール講座を購読されている方から
たくさんの成果報告もいただきました。

苦手な英語がネックで海外出張に行かせてもらえなかった方が、
単身で海外出張して現地の企業に飛び込み営業し、
今後の取引につながる関係構築ができるまでになったり、

英語に強いコンプレックスがあったお医者様のクライアントが
初めて国際学会で英語で発表し、自分の開発した医療技術を
世界に広める一歩を踏み出したりしました。

ただ TOEIC が〇点アップしたというだけではなく、
身につけた英語のおかげで望む仕事に転職できた、このような挑戦ができた、と
人生まで変わったという報告を毎日のようにいただきます。

私は、アメリカ人の夫(Mike)と一緒に

英語の心理的な壁を取っ払うという目標のもと
「NO BORDERS」というコミュニティを立ち上げました。

メンバーさんたちが私たち夫婦と一緒に野球観戦に行ったり、飲みに行ったりしながら
「みんなで一緒に楽しみましょう！ただし会話は全部英語ですよ」
という英語環境に身を置き、英語への心理的抵抗を徐々になくしながら

最終的には
「英語くらい普通に話せますけど、それが何か？」
という状態になってもらおうというコミュニティです。

勉強という枠を超えて、みんなが英語を共通語としてわいわい楽しみながら、
相手が日本人だろうが、少々レベルの差があろうが気にせず
お互いが尊重しあって楽しみを共有しながら英語力を伸ばし、
英語を使うことへの自信をつけていきました。

すでに英会話にある程度自信がある人以外を対象に
こんなことをやっているコミュニティは、他のどこにもないと自負しています。

この NO BORDERS に参加した方からは

「今の自分のレベルでも曲がりなりにも
英語でコミュニケーションをとることができて、
すごく困ったり落ち込むこともなく英語でやりとりできたことが
嬉しく楽しかったです。世界も、視野も広がりました」

「NB のアクティビティで違和感を感じず英語で会話して、
それがとても楽しく、英語が話せるんだという自信と喜びになりました」

といったご感想をいただきました。

読者さんからそういう嬉しい報告をいただくたび、
この活動をやっている本当によかったなと思います。

ですが、このように成果を出している方がいる一方で
英語が一定レベルに達する前にモチベーションが切れてしまって
立ち止まっている人を、私はたくさん目にしてきました。

実際に英語が一定レベルで使いこなせるようになれば、
海外旅行も今までと比べものにならないほど楽しめ、情報収集も英語できて

本当に楽しいことばかりだし、確実に人生が変わります。

それは、私も経験済みです。

でも現実には、ほとんどの日本人は「いつか英語ができるようになりたい」と何年も、人によっては何十年も憧れを持ち続け、一念発起して英語の勉強を始めてみるものの、使えるレベルにたどり着く前に挫折することを繰り返しているのです。

「私、このまま英語が満足に話せないまま死んだら、絶対に後悔すると思うんです・・・」

私がこれまで読者さんとお話ししてきた中で、特に印象に残っている言葉です。

東京オリンピックで通訳ボランティアをやりたい、
将来の転職を有利にするために英語力をつけておきたい、
在宅翻訳者になって育児と仕事を両立させたい、
海外旅行をもっと楽しめるようになりたい、
字幕なしで映画を楽しみたい・・・

表面上の英語を勉強する目的は人それぞれですが、多くの方の心の奥底にあるのが「英語をどうにかしたい」「今の英語力では納得いかない」という思いです。

でも、その焦りをモチベーションに変えて英語力をメキメキと伸ばしていく人は、私が知る限り、ごくごく少数です。多くの方は、教材を買いあさり、効果的な勉強法を調べまくり、なおこのように悩んでいます。

「英語を勉強しなきゃという思いはあるのに、続けられない・・・」
「TOEICの点数が上がっても、自分の英語力に全く自信が持てない・・・」
「他の日本人に自分の英語を聞かれるのが嫌で仕方ない・・・」
「こんな調子だと、私はいつになったら英語が話せるようになるのだろう・・・」
「このままたいして進歩せず、私は歳を重ねていくんだろうか・・・」

このお悩みを、どうしたら解決できるだろう。

どうしたら、英語を身につけたい日本人がみんな
効率よく最短で自信を持って英語を使えるようになるのだろう。

私はずーっと考え続けてきました。

前にも何度か言ったことがあるので覚えているかもしれませんが、私の壮大な目標の一つに、
「多言語を学んで、外国語を短期間でマスターできる方法を編み出したい」
というものがあります。

私には、大学でフランス語を勉強していたら
英語を全然勉強してないのに英語のボキャブラリーが増えて
英語力が勝手に上がったという経験があるのですが、
そこに何かの語学力習得のヒントがあると前から思っていました。

多言語を学んだら、言語を学ぶ時の普遍的な法則が見つかり
それをマスターしたら、ずっと早く効率的に英語が学べるんじゃないか。

私がこれから身をもって言語を学ぶ過程を分析していくことで、
将来は英語をめっちゃくちゃ早くマスターできる方法が教えられるようになるはず！！

そう思っていたので、フルタイムの通訳の仕事を辞めたら
多言語を学んで、その法則を何とか自力で見つけ出して
あなたにお伝えできるようになると前から思っていました。

でも、出会ってしまったのです。
その法則を既にものすごいレベルでマスターしている人に。

13ヶ国語ペラペラな国際言語学者との出会い

その方は溝江達英先生といって、日本人でありながらカナダの大学で先生をしています。

なんと、話せる言語は13ヶ国語です。
それも、完全にペラペラなのが13ヶ国語で、
まあまあ話せるレベルを含むと、20ヶ国語は話せるそうです。 ΣΣ(°д°|||)

日本人でそれだけの数の言語をマスターしている人を、私は見たことがありません。

しかも、ただマスターしているだけではなく、それを人に教えています。
例えば、カナダの大学で、「フランス語」で「韓国語」を教えたり。

「…え？ 日本人なのに？ 意味不明なんですけど…」
って感じですよ。

「そんなの、特殊な言語環境に育った人か帰国子女に決まってる」
とあなたは思うでしょうけど、溝江先生は違うのです。

東北の田舎町で、私たちと同じように中学生から英語を学び始めた人です。

さらに、ただの語学オタク(失礼)かと思いきや、溝江先生は
世界の誰もが知っている SNS ツールである T 社の開発に関わっていたり、

世界トップの大手オンライン通販会社の A 社の
輸出の会員制ビジネスの舞台裏で活躍していたり、

サイトを多言語化し日本の商品・サービスを海外に売ることを専門とする
EC マーケティング会社のコンサルティングをしたりと、

ビジネスの分野でも実益も追求し、結果を出し続けていらっしゃいます。
(学問だけじゃなく実業で成果を出してる人なんて、ほんと稀です)

ご縁があって、そんなとんでもない人の指導を直接受ける機会に恵まれ、
私は実は数年前から、溝江先生の講義を受けに東京に通っていました。

もっと英語を効率よく学ぶ方法を伝えられるようになるため、
溝江先生が実際にどうやって指導をしているのか、潜入調査してきました。

通訳の仕事を辞めて今まで何をしていたかというと、
実はこっそりそんなことをしていたのです。

スパイとして溝江先生の授業に潜入

私は、自分自身も英語を教える立場の人間であることは隠して
こっそり英語初心者のふりをして授業を受けました。
授業で使う英語は中学生レベルだということだったし、

言ってみれば同業者なので、嫌がられるのではないかと思ったからです。

でも、あとで知ったことなのですが、
実は溝江先生の授業は、「英語をこれから学び直します」という人だけでなく
私のような英語の先生や、海外在住で既にペラペラの人、同時通訳者など、
いわゆる英語のエキスパートにも大人気だったのです。

みんな、考えることは同じなんですね。

「語学って、どうやったら効率よく身につくんだろう？」

英語を既に自由に操れる人ですら、
人に指導できるレベルでその手法を熟知している人は稀です。

だから、私のような人に教える立場の人は特に
どうやって教えたなら効果的なのか、知りたくてたまらないんですね。

ところで、溝江先生の手法には
「言語を学ぶには、多言語を同時にやった方がいい」
という前提があります。

英語だけでも大変なのに、多言語を同時になんて無理だろうと
私は最初は思っていました。

「仕事で必要なのは英語なんですけど、趣味で〇〇語を学びたいと思ってます。
同時に二つの言語を学ぶことはできるでしょうか？」

と、私は過去に何人もの読者さんに相談されたことがありますが、
「どっちも中途半端になるので、一定期間は一つに絞りましょう」
とお答えしていました。

実際、普通の人の方がやりがちな多言語の勉強法
(複数の言語をそれぞれ個別のものとして学ぶ方法)で
二つ以上の言語を同時に習得しようとする、ほぼ確実に失敗します。

でも、溝江先生の理論では、
全ての言語には共通するルール(「グランドセオリー」と呼ばれます)があつて
それを英語を通して学ぶことで、多言語を同時に学ぶことが相乗効果になって
より効率よく学べるということなのです。

言ってみれば、山の頂上から全てを見下ろすかのようにあらゆる言語がスラスラと理解できるようになるということです。

さらに、ただの語学オタクの先生と溝江先生との違いは、英語をただの語学で終わらせないところです。

どのようにしたら単語が短期間で大量に覚えられるかという記憶術や、そうかと思えば売れるキャッチコピーの法則といったビジネスの話や、医学、風水、宗教、歴史など、いろんな観点から語学を紐解いていくのです。

簡単に言えば、溝江先生の話を知っているだけで**英語を通じて「頭が良くなる」**という、超お得な講義です。

大学の先生って、100人中99人は本当につまんない講義しかしませんが、溝江先生は話が本当に面白くて知的好奇心が刺激され、英語を通じて脳がアップグレードしていくようです。

実際に、溝江先生の下では経営者の方もたくさん学んでいますが、その経営者の方たちは、単に英語がしゃべれるようになっただけでなく、

「ビジネスの売上が伸びて、過去最高月収を達成しました」
「コミュニケーションが苦手だったけど、人と喋るのが怖くなくなり、外国人の恋人ができました」
「日本人の精神性の高さを再認識して、もっと自分を高めていこうと改めて思いました」
「より世界で活躍して、多くの人に貢献していこうという使命に目覚めました」

といった声まで届いているそうです。

スパイがうっかり自ら身元を明かしてしまった理由

先生の講義はいつも刺激的で楽しかったのですが、特に私は**「英語らしい英語がアウトプットできるようになる超簡単な方法」**を溝江先生から教わったとき、大げさじゃなく感動しました。

それは、**be 動詞を使わないで英文を作る**という方法です。

ここ、しれっと書いてますが、超役に立つ話をしているので
しっかり聞いて、これから毎日意識してくださいね。
それだけで、あなたの英語がすごく変わりますので！

例えば、「あの映画はおもしろかった」と英語で言いたいとき、ほとんどの日本人は

The movie was interesting.

という英語にします。

もちろんこの英語で間違いじゃないし、これでも良いのですが
あなたが日本人英語を卒業してもっと自然な英語を使えるようになりたいなら、
be 動詞を使わない縛りプレイで、SVO の文型を使う練習をしてみるのです。

この場合だと、例えば

I enjoyed the movie.

という SVO の文型の英語にすると、ぐっと英語らしくなります。

簡単なことなのですが、これを日頃から気をつけるだけで
あなたの英語はどんどん洗練されていくのです。

私は、長年の通訳翻訳の経験から、
be 動詞より一般動詞を使った方が英語らしい文章が書けると気づいていたので、
仕事では自然にそのように心がけていましたが、意識はしていませんでした。

しかも、それに気づいた時には
通訳翻訳の仕事を始めてから6年くらいは経っていました。

それを、溝江先生に
「これが簡単に英語らしいアウトプットができるコツです！」
とズバリ言語化してもらい、感動したんです。

「そう！！そうなんよ～～～！！

でも、もっと早く知りたかった・・・ ○|_|」

そう心の中で叫びました。

私は興奮のあまり、講義の合間の休憩時間に思わず

「先生！！

私は、ブログやメルマガで英語を指導している通訳翻訳者なのですが、
SVO で英文を作ると英語らしくなるっていうコツ、
長い時間をかけて経験的に知ったんですが、もっと早く知りたかったです！」

と、スパイとして潜入調査してたはずなのに、自ら身元を明かしてしまったくらいです(笑)

先生は、ニコニコしながら

「僕は SVO 文型をコレクションしてるんですよ。
『これは英語らしい、いい SVO だな』って文章をたくさん集めてみるといいですよ～」

とおっしゃっていました。

ちなみに、溝江先生はすごい経歴の人なので
気難しい怖そうな人をイメージするかもしれませんが、めっちゃ気さくで明るく楽しい人です。

これ、先生のイメージに関わるので、言っているのかわかりませんが

「みんな、ラブしてるうう～？！
俺、デブしてる！！」

とか言っちゃうような人です。

で、日本のポップスの曲にかけてダジャレを言ったりするのですが
海外暮らしが長いせいで、出てくるのが相川七瀬とか
かなり古い曲ばかりなのは、ここだけの秘密です。

話が逸れましたが、これはほんの序の口で、溝江先生の講義では
そういう目から鱗のコツがどんどん出てきます。

ものすごい知識と経験を持ちつつ、それを誰にでも簡単に分かりやすい言葉で教えてくれ、
しかも楽しい性格で講義も全然飽きないので、

「学生時代にこんな先生に教えてもらいたかった！そしたらこんなに苦労しなくて済んだのに」

って、受講者はみんな言っているほどです。
私も、心からそう思っています。

中学レベルで十分なのに、英語が話せない理由

日常会話だったらそんなに難しい英語を覚える必要ないし、
最低限、中学生レベルの英語をきちんと学んでいれば、普通に話せるようになるのです。

英語が話せるようにならない原因は、知識のなさではありません。

中学生レベルの英語だけでも十分話せるはずなのに、
ほとんどの日本人が話せない理由、それは
「日本語から日本語への翻訳」の訓練ができていないからです。

え？と思いましたか。

「日本語から英語へ」の間違いではありません。
「日本語から日本語へ」です。

どういう意味かというと。

たとえば「お疲れ様です」と日本語で言いたい時、
そのまま英語にしようとして

You look tired.
You must be tired.

なんて言おうとしてませんか？ってことです。

そう実際にビジネスの場で外国人に言うと、相手を怒らせる可能性があります。
「あなた疲れてますね」＝「だからあなたの仕事の出来がこんなに悪いんですね」と
言っていると理解されるからです。

まずは「お疲れ様です」を、
幼稚園児にもわかる日本語に変換するのです。

「お疲れ様」なんて、普通は幼稚園児には言いませんよね。
じゃあ、その代わりに何と言うでしょうか？

状況によりますが、普通、「お疲れ様」と私たちが言うのは、誰かと会った時、別れる時、あるいは感謝やねぎらいの気持ちを表す時です。

結局、「こんにちは」だったり、「さようなら」だったり、「ありがとう」という意味なわけですね。

なので、

「お疲れ様です」 → 「こんにちは」 → 「Hello」

という、日本語から日本語へのクッションを挟んで、それから英語にするということです。（もちろん、慣れたら「お疲れ様です」→「Hello」に直接行ってOKです）

これは簡単な例なので、「そりゃそうだろう」と思うでしょうけど、英語が話せない人は、これができないのです。自分の頭に浮かんだ日本語を、そのまま英語に変換しようとしてしまうのです。

そして、英語が話せる人は、ただ一人の例外もなくこの「日本語から日本語への翻訳」が瞬間的にできる人なのです。

超越文法では、この「日本語から日本語への翻訳」も重点的に扱います。

私と一緒に壁を一気に突破しませんか？

そんなこんなで、私は溝江先生の講義にスパイとして通い詰めてその教えをマスターしてやろう、そしてあなたに教えられるようになろうと、最初はそう思っていました。

でも、悟りました。

無理。

私がほんの数ヶ月くらい溝江先生から習ったところで先生の膨大な知識のほんのひとしずくしか学べないのです。

それに、先生からの素晴らしい学びを

私の中途半端な知識とスキルで薄めてしまっただけではもったいなすぎる。

なので、いっそのこと、
私が溝江先生の教えの薄まったものをあなたにお教えする代わりに、
あなたも私と一緒に溝江先生から直接学ぶのが一番いいと気づきました。

とは言え、私のように毎回東京で講義を受けられない人がほとんどだろうし、
直接参加だとどうしても授業料も高くなってしまふので、
参加できる人が限られてしまふ、どうしたものか・・・と悩んで
紹介することができませんでした。

ですが、私が溝江先生の講座に申し込んだ時には存在しなかった
オンラインコースができることになったのです。
自宅で受講できるし、授業料も抑えられています。

これを、私の読者さんみんなに絶対に受けて欲しい！
そして、今までどうしても超えられなかった壁を突破して、
英語を自信を持って使えるようになって欲しい！

そう思って、今回新しい企画を立ち上げることにしました。

私自身、英語はある程度のレベルまでマスターはできましたが
今後はいろんな言語を学ぶ過程で日本語や英語を強化し、
もっと地頭を良くしていきたいと思っています。

いろんな外国語を話せるようになって非英語圏への旅行も楽しみたいし、
東京オリンピックまでに多言語を習得して、ボランティア活動に役立てるつもりです。

なので、私もあなたと一緒に溝江先生から学びつつ、
私が先陣を切ってどんどんレベルアップして行って、
その学びをあなたにシェアしながら一緒に成長していけたらと思っています。

そのために、私があなただを脱落しないようにサポートして
一緒にレベルアップしていける環境を整えました。

「また新しい教材を買ったのに挫折してしまった・・・」
「教材が難しすぎてついていけなくなってしまった・・・」

あなたが絶対にそうならないように、
他の参加者さんたちと一気に次のステージに登っていけるように、
これまでにやったことのない企画を準備しました。

この企画では、半年間の期間で
今あなたがお持ちの知識で十分にコミュニケーションが取れて、しかもそれで
多言語に応用できる足掛かりができるレベルに到達することを目標にします。

最低でも、日常の場面や海外旅行で困らない程度に会話が楽しめ、
自信を持って自分の言いたいことを言えるレベルを目指しましょう。

もちろん、そこはすでにクリアしているという方は、どんどん上を目指してもらって大丈夫です。

今までいろんな方法、いろんな教材で英語を学んできたけど
どうしても壁を突破できなかつた人が、一気に壁を越えて
英語に限らずいろんな言語、知識を身につけるために、
本質的なグラントセオリーを学んで飛躍、超越する企画です。

NO BORDERS 通信コース参加条件

今回の企画を「NO BORDERS 通信コース」と名付けましたが、
これに参加していただくための条件は、
溝江先生の「超越文法」というオンライン教材を私から申し込んでいただくこと、
それだけです。

私は、去年から「NO BORDERS」というコミュニティで
「英語が話せるのは特別なことで、自分にはできないのではないか」
「ネイティブらしく言わないと恥ずかしいのではないか」
「この英語は間違っているのではないか」という心理的な壁、
英語コンプレックスを取り払うための環境を提供しています。

あなたの心の境界線と、言葉の境界線を全部ぶち壊しましょう！というコミュニティです。

英語の基礎的な知識はあるのに、勝手に自分で
「私なんかダメです」と自分で限界を作ってしまう人が

あまりに多い現状を私は見てきました。

「英語コンプレックスさえ克服したら、もっとこの人は輝けるのに！」と私はいつもすごく残念に思い、何とかしたいとずっと思っていたのが **NO BORDERS** を立ち上げたきっかけです。

溝江先生の講義を私が受ける中で、溝江先生の姿勢には英語学習に関して **NO BORDERS** の理念と同じ部分が多々ありました。

たとえば、外国人、外国語に対する潜在的なメンタルブロックを取ることに、また少々の間違いなど気にせずとにかく実践することがまず大事で、そのためにどうしたらいいかに注力されていることなどです。

なので、どうせなら、超越文法と **NO BORDERS** を組み合わせてこれまでにない次元であなたにレベルアップしてもらおうと考えたのです。

というわけで、溝江先生の「超越文法」を私から申し込んでもらえたら自動的に **NO BORDERS** 通信コースの参加資格がついてきます。

なお、超越文法の受講費は 48,000 円ですがむしろこの **48,000 円** は、**NO BORDERS** 通信コースに払うつもりで参加していただきたいと思っています。

私も、そのつもりで通信コースの参加者さんを全力でサポートさせていただきます。

NO BORDERS 通信コースに含まれるもの

では、**NO BORDERS** 通信コースの内容を具体的にご説明します。

まず、「超越文法」を申し込むと、溝江先生や先生から直接指導を受けた案内役の講師から定期的にメルマガで音声や動画が配信されます。あなたには、この超越文法を必修教材として受講していただきます。

一般の超越文法の受講者が受け取れるのは超越文法の教材のみですが、

私のメール講座の読者さんは、それに「NO BORDERS 通信コース」として以下のようなコンテンツ、サポートを受け取ることができます。

1. 超越文法の補講、補足コンテンツ

NO BORDERS 通信コースでは、あなたが脱落しないように超越文法の内容をフォローメールで補足したり、わかりにくいと思われる部分の補講を行います。

あるいは、あなたから質問をもらって、それに私が答えたり、私が出す課題に答えてもらいながらカリキュラムを進めていきます。

また、私は溝江先生と今後もお会いして相談できるので、質問やリクエストがあれば、私に言っていただければ私からご相談できます。内容によっては、先生から追加コンテンツなども提供していただけると思います。

2. 英語ネイティブ (Mike) との英会話レッスン受講権利

せっかく英語を学んで、心理的な境界線を取り払っても実際に英語を使う場所がないのでは、学びの効果が半減してしまいます。

それを避けるため、私の夫の Mike (アメリカ人) とのスカイプ英会話セッションを無料で受けられる権利も提供します。(1人につき1回のみ、30分)

3. 私のスカイプ相談受講権利

学習スケジュールの立て方、使う教材、悩み別の勉強法、英語を活かした仕事の見つけ方などを相談できるスカイプサポート受講権利を提供します。(1人につき1回のみ、30分)

「今まで長年ずっと悩んでいたことが、この時間だけで解決しました」
「私にとって優先順位の高いことと低いことを明らかにしていただき、やるべきことが明確になりました」といった声を今までたくさんいただいています。

4. ほかの受講者さんとのスカイプ通話録音音声

私が、NO BORDERS のメンバーさんにスカイプでアドバイスしている様子をそのまま録音し、通信コースの方全員に提供します。(相談者さんの許可を得たもののみ)

他の人へのアドバイスであっても、あなたと同じような環境で

同じような悩みを抱えている人へのアドバイスは、
必ずあなたにも当てはまる場所があり、役立つはずです。

相談者の数だけの悩みに対する勉強法や考え方のアドバイスが聞けるので、
正直、NO BORDERS で提供するコンテンツの中で、これが一番価値があるかもしれません。

5. NO BORDERS 実践コースのコンテンツ

NO BORDERS のメンバーさんで、希望する方には、受講費は別途になりますが
私が個別徹底サポートし、リアルな英語漬けイベントを含むコース(実践コース)を開催します。
そのメンバーさん向けのメールや音声コンテンツをNO BORDERS 通信コースの方にも提供します。

これまで募集してきたNO BORDERS では、
この英語への心理的抵抗をなくすための考え方をお教えしたことによって、
大きく飛躍した方が何人もいらっしゃいました。

6. 今後開催予定の超越文法 NB 限定コースやイベントへの参加権利

これは、溝江先生のご都合もあるのでお約束はできませんが、
NO BORDERS メンバーさんが参加できる溝江先生のセミナーのご案内をする予定です。

私は頻りに溝江先生の講義に出席して先生と親しくさせてもらっているので、
実はこれまでも、溝江先生のフランス語やドイツ語の速習セミナーを
NO BORDERS メンバーさんと一緒に受講したりしています。

今後も、そういう機会があればNO BORDERS メンバーさんに案内をしますので、
その時にはぜひ、私と同じ空間で一緒に勉強しましょう！
(ただし、その場合は受講費が別途必要となる可能性があることはご理解ください)

超越文法は、多言語を学ぶというよりも、多言語に共通する法則を英語を通して学んで
英語力と地頭力をレベルアップしましょうという講座なので、
実際に複数の言語が話せるようになるわけではありません。

でも、もうすぐ東京オリンピックですから、それまでに
数カ国語でペラペラでなくてもいいので普通に意思疎通できるレベルに
絶対になっておこうと私は決めています。

その道のプロである溝江先生に効率的な習得法を教えてもらえるなんて、
こんな近道は他のどこを探してもないからです。

20ヶ国語も話せる人の頭は一体どうなっているのか。
言語を学ぶ時はどんなことに特に注意を向けているのか。
逆に大事じゃないこと、スルーしても問題ないことは何なのか。
そんなにたくさん言語を学んだら、いろんな言葉がごっちゃにならないのか。

そういう、独学では分かりようがない感覚を、私の脳に移したいのです。

20ヶ国語を話す国際言語学者と知り合えて
その先生の授業が受けられるなんて、普通ではありえないチャンスです。

なので、どうせなら私一人じゃなくあなたも一緒にやった方が楽しいので、
あなたと私が一緒に多言語が習得できるよう、お願いしてみようと思います。

次回は、私があなただの隣の席で
一緒に溝江先生からロシア語を習っているなんてことも十分あり得ます。
それができたら、めっちゃ楽しそうじゃないですか？

NO BORDERS 通信コースのカリキュラム

NO BORDERS 通信コースでは、以下のようなカリキュラムで
あなたの英語の壁を一気にぶち破っていきます。
(※時期や内容は状況によって変更する可能性があります)

<1ヶ月目>

・「ネイティブ感覚」を脳にインストールする

いきなり山の頂上から「ネイティブはどういう感覚で英語を使うのか」を徹底的にインストールし、英語の全体像を掴みます。とは言っても難解な英語の読解力は不要で、たとえば「a」と「the」の違いについて今まであなたが聞いたこともないような説明から理解を深めます。英語上級者さんからも「冠詞について人生で初めてここまで深く理解した！」とたくさん声をいただいています。超越文法の内容は私がフォローメールで補足したり、わかりにくい部分の補講を行います。

・モチベーション管理、時間管理、集中力に関するノウハウの提供

モチベーション管理、時間管理、集中力管理は英語学習者全員の悩みです。モチベーションと集中力を高め、勉強時間を確保していくための効果的なテクニックやノウハウをどんどんお伝えしていきます。簡単な課題を出しますが、実践してもらえれば必ず勉強の質とモチベーションが上がるはずですよ。

<2ヶ月目>

・SVOを駆使して自然な英語で瞬間英作文をする

瞬間英作文の教材や書籍を試した方はご存知だと思いますが、瞬間英作文の英語は不自然で日常では活かしにくいという欠点があります。その一方で溝江先生の瞬間英作文は、ナチュラルですごく使えるものばかりです。自然な英文の瞬間英作文で、英語らしい文章を組み立て瞬間的に発話することができるようになります。

・あなたオリジナルの自己紹介を英語で作ってみる

英語を使う場面で一番使用頻度の高い自己紹介を暗記してネイティブの前で完璧に言えるようになれば、あなたにとって大きな自信になります。一般の書籍と違って、オリジナルな自己紹介は断然記憶に残りやすいので、そこで使った表現を今後、他の場面で応用することもできるようになります。自己紹介で自分に直接関係のある単語を覚え、語源をたどってボキャブラリーを放射状に強化していくこともできるようになります。自己紹介で広がる世界を味わってください！

<3ヶ月目>

・便利な動詞をいっきにマスターして表現の幅を広げる

超越文法では、今までの英語教育ではほとんどの人が聞いたこともないであろう方法で動詞のイメージをつかんでいきます。たとえば、使役動詞が苦手な人は多いと思いますが、超越文法では使役動詞の使い分けもものすごく分かりやすく(小学生程度の言語レベルの説明で)イメージで理解することができます。今までの英語学習と全く違う英語の楽しさを感じていただけるはずです。

・自己紹介文をネイティブに添削してもらおう

自己紹介文は、自分で英作文しただけでは間違いがあったり不自然な英語になったりするので、それをネイティブに添削してもらいます。誰でも無料で簡単にネイティブに添削してもらえる方法をお伝えしますので、あなたの自己紹介文をカッコよくブラッシュアップしてもらってください。その過程でネイティブとの英語でのやり取りの経験を通して、自信をつけることができます。

<4ヶ月目>

・ボキャブラリーを圧倒的に高めて、単語の苦手意識を克服する

超越文法では、「類推力」を鍛えてあなたのボキャブラリーを圧倒的に高める方法を学びます。ほんの一例ですが、「sp」で始まる単語を「シュプツとはじける」という音・イメージと結びつけ、そこからspring(春:花が弾けるように咲く/温泉:水が湧き出る)、sprinkle(水を撒き散らす)、sprout(木が成長しはじめる)と語彙のネットワークを広げていきます。この法則を知れば、あなたの単語の苦手意識は吹き飛ぶでしょう。

・自己紹介文をスラスラ言えるまで何度も練習し、暗記する

ネイティブに添削してもらってあなたオリジナルの自己紹介文が完成したら、私の夫のMike(ネイティブ)にメールで送ってください。Mikeがあなたの自己紹介文を読み上げた音声データをお渡しますので、あなたはそれをお手本として聞きながら何度も繰り返して発音し、スラスラと言えるようになるまで練習してください。世界に一つだけのあなた自身の自己紹介なので、発音練習や暗記にも格段に力が入るはずです。

<5ヶ月目>

・あらゆる分野(リスニング、音読、シャドーイング等)の効果的な勉強法をマスターする

具体的に何をどのように勉強していけばいいか、練習方法や使う教材をお伝えします。私のシャドーイングの実演音声などもお渡しする予定です。超越文法で基礎を固めた上で、あなたのレベルと目的に合った実践的なトレーニングを積んでください。もちろん、どの訓練法をどのようにやればいいのか分からない場合は、私にスカイプで相談してください。

・実際にネイティブに対して自己紹介をし、英会話を楽しむ

頑張って作って練習したオリジナルの自己紹介を、実際にネイティブ相手に披露する時です。Mikeにスカイプであなたの自己紹介を披露してください(テストではないので、リラックスして臨んでくださいね)。Mikeと一緒に発音やイントネーションのチェックをした後、その内容について英会話を楽しめば、「自分も英語が話せるんだ!」と大きな自信がつくでしょう。

<6ヶ月目>

・英語で自在に言いたいことが言えるようになる訓練をする

英語と日本語は全く構造も歴史も違うので、自分の言いたい日本語がそのままどんぴしゃで英語に存在することなど、ほぼありません。「英語が自在に話せるには、あらゆる英単語を知ってないといけないんだろう」とみんな思い込んでいますが、実は単語力は最低限でよくて、それよりはるかに重要なのは「日本語をほぐす」という技術です。NO BORDERS で英語の壁を一気にぶち破る最後の段階として、この「日本語をほぐす」練習を徹底的に行います。

・「英語を学ぶ」のさらに上の世界を見る

この NO BORDERS の企画では、英語がレベルアップするのは当然で、さらにその英語でどう自分の世界を広げていき人生を良くしていくかこそが大事と考えています。なので、たとえば私が英語でどのように海外の情報を得ているか、英語力を活かしてどんなビジネスがフリーランスで展開できるか、世界中を旅しながら自分でビジネスをするにはどうすればいいかなどもお話ししようと思っています。英語が本当に楽しいのはここからです!

なお、期間は半年を予定していますが、それで終わりとは考えていなくて、NO BORDERS にいったん入ってもらえた方には随時追加コンテンツを提供し、どんどんおもしろい企画や特典を提供していけたらと思っています。

以上が NO BORDERS 通信コースの内容です。

現時点での予定なので、状況によって変更がある可能性はありますが、いずれにせよ、あなたが絶対に挫折しないような環境を私が整えますので、安心して、でも熱意を持って参加してください。

超越文法の対象レベル

「超越文法の対象者は、どのくらいの英語レベルの人ですか？」
という疑問がきっとあると思いますので、お答えします。
対象は、「**中学生程度の英語力以上の全レベルの人**」です。

私は、普段は英語の教材をご紹介するとき、必ず
「これは TOEIC〇点レベルの方向けです」「これは英検〇級程度です」
って細かく言っています。

レベルの合わない教材を無理に勧めるなんてことは私は絶対にしたくないので、
今まで「全レベルの人向けです」なんて言ったことないです。

ですが、超越文法については、
全レベル、どんな人にも必ず役に立ちます。

「中学レベルの英語も怪しいかもしれない超初心者ですが・・・」
という場合も、安心してくださって大丈夫です。
講義で使う英語は、中学生レベルの簡単なものばかりです。

説明には、それこそ「I enjoyed the movie.」程度の
中学レベルの簡単な英語しか使いません。
実際に、溝江先生の講義には中学生も参加しています。

そうかと思えば、私のように、英語を教える立場の人や
業界では超有名な翻訳者から同時通訳者まで、様々なレベルの人が講義を受けています。

そして、中学生でも、同時通訳者でも、一様に
「今日もすごいことを学んでしまった・・・」と驚嘆するような授業なのです。

溝江先生の授業は、英語を教える授業ではなく、
語学感覚の鍛え方を学んで、自分の脳をどう使うか、
そして英語力をどう飛躍させていくかを学ぶための授業なのです。

だから、レベルは関係ないのです。

人それぞれ状況は違うので、もちろん無理にとは言いませんが、
これからも私のメール講座を読んでいただく人であれば、
必修教材として全員に必ず受講していただきたいのが本音です。

今後、超越文法の内容を理解していることを前提に
メール講座で具体的な英語のトレーニング法がお伝えできれば、
今までより格段にあなたの学習スピードと効率が高まるからです。

また、今までに購入された教材とダブる部分があるのでは？とか、
文法教材を既に持っているので「超越文法」は必要ないのでは？
などの疑問もあると思います。

ですが、市販のものを含め、今あなたがお持ちのどの教材とも被らないので、
超越文法を購入しても無駄になるのではという心配は不要です。

超越文法は、英語(そしてその他の言語)の根幹をなす
普遍的な法則を英語を使って学ぶための教材なので、

文法、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングなどの全ての技能習得の基礎であり、
同時に言語そのものを超越するものだと思ってください。

また、これまでいろいろな事情でタイミングを逃して
私がお勧めした教材を受講できなかった・・・と出遅れた感をお持ちの場合、
これがはじめての参加でも全く問題ありません。

むしろ、最初の教材が超越文法の方が
余計な知識や固定観念に邪魔されることがないので、より有利かもしれません。

ぜひ、ここからみんなと一緒に流れに乗って行きましょう。

返金保証

超越文法は、私のメール講座を読んでくださっている方なら
全ての方に役立つ教材であることは、私は自信を持っています。

それに加えて、**NO BORDERS** 通信コースでもコンテンツを提供しながら
私も全力であなたをサポートし、
あなたの英語力や地頭力が飛躍するようお手伝いをしますので、
必ずあなたにとって大きな成長のきっかけになると確信しています。

超越文法は、大学で1年かけて真剣に勉強する人と同じくらいの成長ができる講座を目指すとうたっていますが、国立大学でも1年の授業料は50万円は必要です。

それを考えると、超越文法の内容の量と質を考えても、金額的には48,000円でも破格だと思っています。しかも今回は、それに加えてNO BORDERS通信コースの参加権利もつきます。

ですが、そうは言ってももちろん、簡単に払える金額ではないことはよく理解しています。万が一、せっかく申し込んだのに全く役に立たなかったらどうしようとご心配かもしれません。

ですので、あなたの不安を完全に取り除いて、万が一教材に満足いただけなかった場合にもあなたが決して損することのないよう、返金保証をつけることにしました。

ただし、どんな場合でも返金OKとすると最初から返金目当ての人が購入してしまう可能性があるため、以下の条件だけつけさせていただきます。

最初の1ヶ月、きちんと必要な時間を確保して超越文法を視聴し、NO BORDERS通信メールもちゃんと読み、課題を提出してください。それでもご自身の成長に不安を感じる場合は、まずスカイプで私に相談してください。どの部分で困っているのかをお聞きし、勉強の進め方などをアドバイスします。

それでも学習がうまくいかず全くご期待に添えなかった場合は、どうぞ返金請求をしてください。返金保証期間は、受講開始から2ヶ月までとなります。

その際、あなたの時間を無駄にってしまったことに対するお詫びとして、**超越文法の受講料全額に加えて迷惑料を5,000円上乗せしてお返しします。**分割でお支払いの場合は、それまでに入金済みの金額に加えて5,000円を迷惑料として返金します。

たとえあなたが残念ながら返金請求をしたとしても、上記の条件を満たしていただきさえすれば、すぐに返金させていただきその後も私とあなたの関係は変わらないことをお約束します。

これはつまり、あなたは「どう転んでも得しかしない」ということです。

この超越文法と NO BORDERS の企画に真剣に取り組んで英語の壁を一気にぶち破り、身につけた英語力で収入が増えたり、仕事の幅が増えたり、転職できたりすれば参加費の何倍ものリターンとなってあなたに返ってくるし、仮に、全く満足できなかったとしても迷惑料が上乗せで返ってくるからです。

素晴らしい教材なのにここまでする必要は正直ないのですが、それでもあえてこうして保証をつけるのは、必ず満足していただける自信があるし、全力であなたをサポートするという私の決意の表れだと思ってもらえれば幸いです。

いや、私、多言語とかやってる余裕ないし・・・

仕事が忙しいし、英語だけで手一杯だし、正直多言語とかやってる余裕がない、という人もいるでしょう。そんな自分は、この超越文法は向いてないんじゃないか？と心配されるのも当然だと思います。

その疑問に対する、溝江先生のお答えはこうです。

「そんな何カ国語も学んだって、人生でそれら全てを使う人って稀だと思います。英語がきちんと喋れたら、だいたいどの国の人とは話せますからね。でも、私の語学学習法は、あくまで"きっかけ"に過ぎなくて、私が本当にやりたいのは、**語学学習を通じた『能力開発』**なんです」

確かに、先生みたいに20ヶ国語話せたからって、それを一体どこで使うの？って話ですし外国語を話すことだけが目的だったら、ただの語学オタクと変わりません。

言語を学ぶこと自体が目的なのではなくて、その過程を通じてまだ発揮されてない自分のポテンシャルを目醒めさせ、新たに開発された能力を使ってさらに自分の分野で活躍することが目的なんです。

また、溝江先生は、歴史や宗教、哲学にもとても詳しいのですが、語学の視点から歴史、宗教、医学、経済、物理、風水などあらゆる分野について解説してくれ、聞いているだけで教養が養われます。

言語というのは、

その国の成り立ちの歴史と切っても切り離せないものです。

ただ「この単語はこの意味」と機械的に覚えるのではなく、
「英語はこういう歴史的背景のせいで、フランス語を語源に持つものが多いんですよ。
この単語は、語源的にはもともとフランス語のこういう単語から来ています」
という背景まで知った方が、格段に頭に残る記憶になります。

溝江先生は、実は記憶術の専門家でもあるので
記憶に残りやすい教え方をいつも実践されています。

今は、歴史の話を例に出しましたが、
この楽しい教養の授業がいろんな分野で行われるのです。

また、超越文法は、多語学学習を通して、記憶の仕方、
もっと言えば「脳の使い方」を変えます。

左脳と右脳を同時にフル稼働させる方法なので、
本を読むスピードも格段に上がるし、
コミュニケーション能力も高まるし、ビジネス能力も高まります。

実際、超越文法を学んでいたらビジネス能力は格段に高まるので、
ある程度学んだら、ビジネスを通じて社会貢献していったら欲しいと
溝江先生は考えていらっしゃいます。

私も、その思いに心から共感しています。
私はただの語学オタクを生み出したいのではなく、
英語を通じてあなたがご自身の分野でもっと輝けるように
お手伝いしたいという思いから、私は通訳を辞めてこの仕事を始めました。

ですので、たとえあなたが
英語以外の言語が話せる必要性も欲求も一切ないとしても
超越文法が無駄になることは決してありませんし、
あなたの人生全般に必ず役に立つ教材であることを保証します。

「超越文法」、そして「NO BORDERS」は
今までの常識とは全く異なる英語感覚を身につけて、
あなたの英語力も地頭力も一気に跳ね上げるような企画ですので、
半年後のあなたの劇的な変化をぜひ楽しみにしてください。

参加を決心された方は、以下からお申し込みください。

↓

[超越文法申し込みページ](#)

(ご購入の際は、上記リンクをクリック後ページを閉じたり別のサイトを開いたりせず
そのままお申し込みいただければ、NO BORDERS 通信コースの参加が適用されます)

東京オリンピックが迫ってきました

長くなりましたが、最後に、私の夢をあなたにお伝えして
このお手紙を締めくらせてください。

「先進国なのに英語がほとんど通じない」
という不名誉なレッテルを貼られて久しい日本です。

東京オリンピック期間は、日本に初めて来る外国人もたくさんいるでしょうし、
言葉が通じないことに不安を持つ人もたくさんいると思います。

だから私は、東京オリンピックの時は英語の通訳ボランティアとして、
何らかの形で観光客のお役に立とうと前から決めていました。

慣れない旅先での不安を少しでも和らげることができたり、
日本の良さを伝えて喜んでもらえたり、
日本滞在の楽しい思い出を一つでも増やしてあげることができたら、
それは本当にすごいことなのではないかと私は思います。

ですが、溝江先生に出会って、多言語習得の可能性を現実的なものとして感じてからは、
英語だけでなく、できるだけその人の母国語でお手伝いしたいと
そういう思いに変わっています。

だって、相手が自分の母国語をわざわざ勉強してくれて
その言葉で対応してくれたら、すごく嬉しいと思うからです。

東京オリンピックまでに語学力を高めて、
外国人観光客の滞在をより楽しく思い出深いものになるようなお手伝いがしたい。

せっかく頑張って身につけた語学力を活かして
異文化の架け橋になりたい。

言葉が通じない人同士の交流の役に立ちたい。

あなたは、そう思ったことはないでしょうか。

「東京オリンピックってまだ結構先のことだと思ってた・・・」
「ボランティアをやりたい気持ちはあるんだけど、
つい毎日の仕事と育児に追われてバタバタしてしまって・・・」

という人はとても多いと思います。
でも、オリンピックは着々と近づいてきています。

あなたに
「せっかく頑張って身につけた英語力を活かして異文化の架け橋になりたい」
「言葉が通じない人同士のコミュニケーションに役立ちたい」

こんな思いがあるなら、今回の東京オリンピックは、
多言語を学び生かすこの上ないチャンスではないでしょうか？

「英語を勉強する目的がイマイチはっきりしません・・・」

「映画を字幕なしで楽しめるようになることが前からの夢なのですが、
それができなくても別に生活には困らないこともあって、
お恥ずかしい話ですが勉強はやったりやらなかったりですと来ています」

「もう 50 代なので、これから転職や再就職をして
仕事でバリバリ英語を生かすという年齢ではないのですが、
映画や旅行などの個人的な趣味のためだけに勉強を続けるのも、
正直なんだか虚しい気がしているんです」

私はこんなメールをよくいただきます。

もしあなたも同じ思いをお持ちなら、

あなた自身の満足のためだけに英語を勉強するのではなく、
英語で誰かの役に立つことができる喜びとやりがいを感じてほしい。

あなたが今まで苦勞して身につけた英語力、
そして超越文法で学んだ多言語の知識を、そのまま埋もれさせることなく
困っている誰かを助けるために使ってほしい。

私はそう思っています。

あなたがそこに介在することで、
本来は言葉の壁で交わることができなかった人たちの交流のお手伝いできれば、
ほんの少し、ほんのすこーーーしかもかもしれませんが、
世界平和にだって貢献できると私は思うのです。

超越文法は多言語がペラペラになる講座ではありません。
多言語を学ぶこと自体が目的ではないとも言いました。

でも、
「東京オリンピックで多言語のコミュニケーション能力を発揮して
外国人観光客のお役に立つ」
という目標があったっていいし、素晴らしいと思うのです。

自国でのオリンピック開催という
一生にもう二度とないかもしれないこのチャンスに備えて、
世界の歴史や文化の教養を身につけ、多言語にまたがって語学力を飛躍させ、
人のお役に立ち感謝される喜びを一緒に分かち合いませんか？

↓

[超越文法申し込みページ](#)

上記リンクをクリック後、ページを閉じたり別のサイトを開いたりせず
そのまま申し込めば、NO BORDERS 通信コースの参加が適用されます。

では、長いお手紙をお読みいただき、ありがとうございました。
あなたとNO BORDERSでお会いできることを楽しみにしています。

※注意事項(超越文法に申し込んだ後)

超越文法の決済が完了した後(銀行振込の方は入金確認後)、
「超越文法 TranscendenceSchool:お手続きのご案内」
という件名で「超越文法事務局」から届くメールをよくお読みになり、

1. 超越文法のメンバー登録
2. NO BORDERS (紹介者からのメッセージ)

の2つともに必ず登録してください。

私の書いたこのお手紙(PDF)から申し込んだにも関わらず
メール内に私のメッセージ(NO BORDERS 登録フォーム)が見当たらない方は、お知らせください。

その際、この
「超越文法 TranscendenceSchool:お手続きのご案内」
という件名のメールを私に転送してください。

よくあるご質問

Q. 分割払いでも、NO BORDERS 通信コースは受けられますか？

A. はい、分割払いでも大丈夫です。
1度目の決済が終わると決済完了メールが届き、
そのメール内から NO BORDERS 通信コースにご登録いただけます。

Q. PDF ファイルの中から超越文法を申し込みすれば、
自動的に NO BORDERS の通信コースに参加でき、
愛さんや Mike さんのフォローをうけられるということで間違いないでしょうか？

A. はい、この PDF ファイルのリンクから申し込んでくだされば大丈夫です。
超越文法の決済をしたら届く決済完了メールに
NO BORDERS 登録フォームへのリンクがあるので、ご登録をお願いします。

Q. 検索していて超越文法の無料メルマガを見つけたのですが、

有料オンライン講座とは何が違うのでしょうか？

A. 無料メルマガは、この超越文法の講座の一部を断片的に切り取ったものです。いわばサプリメントの3日間サンプルと同じようなものと考えてください。その完全版が超越文法の有料講座になります。

Q. 音声や動画がアップされいつでも復習可能という超越文法でのメンバーサイトは、愛さんの方から参加しても同様に閲覧できるのでしょうか？

A. はい、もちろんです。
一般の超越文法の受講者さんと全く同じ環境、条件で教材を使うことができます。そして、私の読者さん限定でそれに加えて NO BORDERS 参加権が付いてくるということです。

Q. 現在、小さい子供がいてなかなか時間が取れない状況なのですが、毎日の勉強時間はどのくらい必要ですか？

A. 超越文法は、動画、音声、メールが少しずつ届くシステムになっていて、基本はメールでの文法の講義が毎日届き、不定期で(10日間に1回くらい)動画や音声が届きます。音声は20分ほど、動画は1~2時間の長さです。

動画は一気に2時間全部見る必要はないので、少しずつ見ればいいしメールは読んで理解するだけなら10分くらいです。音声はながら聞きできます。なので、超越文法自体にかける時間は、1日30分もあれば十分です。

ただし、動画を見るだけ、メールを読むだけで英語がペラペラなんてことはあり得ないので、講座を復習したり、自分でトレーニングしたりする時間は必要になります。

その時間をどれだけ取れるかはご自身の状況次第ですが、今は子育てに忙しい時期という場合は、将来本格的に英語を実践する時に備えて今のうちに超越文法で言語感覚と知識を磨いておくのは良いことだと思います。

Q. 受講するにあたり、視聴期限や各特典を受けられる期限などはあるのでしょうか？

A. 視聴期限はありませんので、あなたのペースで講座を消化してもらって大丈夫です。私とマイクのスカイプサポート特典については、一応6ヶ月間という期限を設けていますが6ヶ月を1日でも過ぎたらアウトなどとはせず、可能な限り対応しますので、ご安心ください。

Q. 超越文法の講座というのは、どのくらいの期間続くものなのでしょうか？

A. 毎日メール(動画、音声)が届く期間が、3ヶ月弱です。
ただ、その後も不定期でメールが送られますし、今後発展編の講座の案内もある予定です。

Q. 日々どのくらいの時間を講座に割り当てるイメージなのでしょう?
行き帰りの通勤の電車とバス時間に割り当てるような細切れの学習の方法でも
ついていけるのでしょうか?

A. 超越文法のコンテンツの視聴にかかる時間は、毎日 30 分もあれば十分です。
YouTube 動画、mp3 ファイル、メールが主になりますので、
通勤時間だけでコンテンツをこなすことも問題なくできます。

通勤時間に動画視聴する場合、スマホに動画をダウンロードし、
オフライン再生できるアプリを使うと良いと思います。

Q. 現在、かけだしの通訳、翻訳者として働いているので、ある程度の英語力はあると思います。
でも、まだまだ訓練が足りず、いつ十分に出来たという実感が持てるのかと毎日あがいています。
そういった私の状況を改善するためにも超越文法は、役に立ちますでしょうか?

A. 私は通訳として 8 年以上、翻訳は 10 年以上仕事をしていますが、
「十分にできた」と思ったことなど一度もなく、ずっとあがき続けてきた記憶しかないので、
お気持ちはすごく分かります。
通訳のスキルを上げたいのであれば、通訳トレーニングに今以上に真剣に時間を割くのが
最も近道であり、一番優先順位を高くして取り組むべきことです。

ただ、私も現場で苦労したのですが、短期間で大量に単語を覚える必要がある時など
講座で扱う「超越記憶術で大量の単語を高速インストール」する方法はすごく参考になるはずです。

また、上でも言いましたが、「be 動詞を使わず SVO で表現する」といった
翻訳に役立つ知識も学べますが、私は本当にもっと早く知りたかったと悔しく思っています。
なので、通訳翻訳者にも必ず役に立つ教材ということは自信を持って言えます。

Q. 私は家にパソコンがありません。 아이폰でも受講可能でしょうか?

A. コンテンツは YouTube 動画、mp3 ファイル、メールなので、iPhone でも問題ないです。
(もしも、どうしても視聴できないコンテンツがある場合、私か超越文法事務局にお知らせください)

Q. 専用サイトはスマホと PC の両方からアクセス可能ですか?
通勤途中はスマホ、自宅からは PC と両方の環境で視聴できますか?

A. はい、できます！
実際、そうされるのが最もお勧めです。

Q. 現在他の講座を受講中ですが、超越文法が優先でしょうか？

A. 「優先」というより、今取り組んでいる講座に相乗効果が出ると考えてください。
超越文法を学ぶことで、今受講されている講座の理解が格段に深まるはずですよ。

超越文法のコンテンツ自体にかかる時間は1日30分もあれば十分なのですが、
当然、動画やメールを見ているだけでペラペラになることなどありえないので、
自分で超越文法の学びを実践していかないとはいけません。
現在何らかの講座を受講中の方は、実践用の素材がすでに手元にあるということなので、
何を使おうかと迷う必要がなくむしろラッキーですよ。

Q. 超越文法の具体的な内容を教えてください。
超越文法だけでもリスニング力は上がりますか？瞬間英作文はできますか？

A. 超越文法は、YouTube 動画、mp3 ファイル、メールが主なコンテンツです。
YouTube 動画は、溝江先生が東京で行った講義の録画(私もちらっと映ってます 笑)、
Mp3 ファイルは、溝江先生が学習のコツや重要な文法項目について音声で解説したもの、
メールは、たとえば前置詞が直感的に使い分けられるようになる方法などの解説です。

中でも、英語上級者含めほとんどの人が聞いたこともないであろう方法で
(私も全く知りませんでした)すでに受講した人からも大好評だったという
「超越記憶術で大量の単語を高速インストールする方法」も、
メールで配信される目玉コンテンツの一つです。

溝江先生は、リスニングのコツも瞬間英作文もバッチリ音声解説してくれています。
ただし、超越文法自体にたくさんのリスニング素材や瞬間英作文素材が含まれているわけではなく、
超越文法は基本的にはトレーニング方法や言語直感を鍛えるための知識を学び、
それを活かして日々の学習を自分のレベルや目的で進めるための教材になります。

その他、何かご心配な点や疑問があれば、お気軽にお知らせいただければと思います。
あなたに NO BORDERS でお会いできるのを、楽しみにしています。

↓

[超越文法\(NO BORDERS\)申し込みはこちら](#)